

企画総務グループ打合せ（平成26年度 第2回）議事録

日 時：平成26年7月31日（木） 9:30-12:00
場 所：JGS会館 地階会議室
出席者：小峯，橘，吉田，末政，久保，真田，濱本，青木(事務局)
欠席者：末政，高柳，石井

1. 前回議事録の確認

- ・平成26年度第1回企画総務グループ幹事会議事録（5/19） 【別紙-1】
- ・平成26年度第1回運営委員会議事録（6/5） 【別紙-2】

→確認された。

2. 最近のスケジュール

- ・平成26年度第2回運営委員会：平成26年8月7日（木）14:00-17:00
- ・第11回地盤工学会関東支部発表会 Geo-Kanto2014：平成26年10月3日（金）
（発表申込：8月8日（金），原稿投稿締切：8月31日（日））

→確認された。

3. 支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議

- (1) 平成26年度支部役員・幹事の変更・交代について 【別紙-3】

→転勤や転属等の事由により，副支部長1名，評議員5名，群馬県G幹事1名の変更があることが報告された。内，副支部長1名，評議員3名，群馬県G幹事1名については，後任の方を推薦いただいております。次回運営委員会にて着任の審議を行う。他，評議員2名については，後任を問合わせ中。

- (2) サイボウズ導入について 【別紙-4】

→大塚商会から3名の方にお越しいただき，サイボウズの説明とデモをしていただいた。予算の申請や承認に関わる人数分のアカウントを取得し，運用することが確認された。初期設定の説明等を受ける日程を別途定めることを確認した。

- (3) 第11回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2014 座長依頼について 【別紙-5】

→発表会実行委員会から提案のあった評議員への座長の承引依頼あるいは推薦依頼について，プログラムが決定していない現状で評議員に依頼をしても，評議員から回答が得られにくいのではないかという意見があった。この上で，一般発表セッションのプログラムが確定した段階で，セッションの分野と内容を考慮し，評議員のご所属等も加味して，発表会実行委員会から依頼をかけた方が良いという結論に至った。本件を，橘から杉山発表委員会実行委員長に伝えることが確認された。

- (4) 第11回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2014 学生実行委員の公募と委員会立上げについて 【別紙-6】

→学生実行委員に12名が着任したことが確認された。

- (5) 第12回関東支部発表会 GeoKanto2015 の形態について 【別紙-7】

→次年度以降の支部発表会の形態について，必ずしも東京開催に拘らず，各県での開催もあり得るという意見が出された。ただし，県グループでローテーション開催という形式はとらずに，県グループに開催の希望を募り，能動的に手を挙げる県があった場合のみを対象とする（希望がなければ，東京開催）。また，これまでに蓄積してきた運営のノウハウ（HP運営や投稿システム等）はできるだけ継承していくために，各県で開催する場合にも，現在の実行委員会の体制を継続する方が望ましいとの意見が出された（県Gから数名が実行委員会に参画いただく）。県開催の場合の発表会の日数（1日か2日か）までは結論に至っていない。

→以上を企画総務Gからの提案として次回運営委員会にて審議いただき，承認されたら，第12回関東支部発表会 GeoKanto2015について，各県に開催の希望があるかを募ることが確認された。

- (6) 10周年記念事業関連 【別紙-8】

→10周年記念事業について，今年度の行事の進捗と予定が確認された。現状，今年度中に支出すべき10周年記念事業予算として，80万円程度の使途が未定であり，昨年度実施したミニ展示と同様のイベントを企画するなど，10周年記念事業委員会にて検討いただくことが確認された。

- (7) ニューズレター33発行（次号34巻頭言依頼）

→ニューズレターNo.33 が発行されたことが報告された。ニューズレターNo.34 は濱本幹事にとりまどめを担当していただき、その巻頭言を青木副支部長に依頼することが確認された。

(8) H26 年度予算執行状況について (6 月末現在)

【別紙-9】

→確認された。

(9) 国際講演会 2 件について

【別紙-10】

→國生顧問より提案のあった 2 件の国際講演会について、次回運営委員会にて日程を決定することが確認された。国際講演会は企画総務 G マターであるため、日程が決定次第、その担当を決め、当日の進行等を務めることが確認された。

(10) 評議員会の日程と特別講演会について

→次回運営委員会にて評議員会の日程を諮ることが確認された。評議員会後の特別講演会の講師について意見が交わされ、過去に女性の講演がなかったということから、これを考慮しつつ運営委員会にて人選をしていただく提案をすることが確認された。

(11) 「関東の地盤」委員・執筆者・編集担当者への DVD 配布希望について

→「関東の地盤」研究委員会から希望のあった編集関係者への DVD 配布希望について、他の出版物との公平性の観点から、企画総務 G としては賛成しがたいという結論に至った。次回運営委員会にて本件をお諮りする。

(12) 国際土壌年関連

→濱本幹事から、国際土壌年に関連する他学会、他団体の動向が報告された。行事への共催等の依頼があれば、対応することが確認された。

4. 開催結果、進捗状況の報告

(1) アフター 5 談話会「東京湾海堡建設と和算」

主催：会員サービスグループ

共催：江戸期以降の土木史跡の地盤工学的分析・評価に関する研究委員会

日時：平成 26 年 6 月 5 日 (金) 17:00-18:00, 会場：地盤工学会大会議室

(2) 地下水位の回復にともなう広域地盤隆起の問題とその地中施設への影響に関する

研究委員会の成果報告会

主催：地下水位の回復にともなう広域地盤隆起の問題とその地中施設への影響に関する研究委員会

日時：平成 26 年 6 月 6 日 (金) 14:30-17:30, 会場：地盤工学会大会議室

(3) 土木学会地下空間研究委員会「夏休み親子現場見学会 (関東会場) (6/26 メール審議にて共催承認)

主催：公益社団法人土木学会地下空間研究委員会

共催：公益社団法人地盤工学会関東支部

日時：平成 26 年 7 月 26 日 (土) 13:00-16:30, 会場：東京外かく環状道路市川中工区現場

(4) (独) 水資源開発機構思川開発事業および栃木県板荷引田トンネル建設工事の見学会

主催：栃木県グループ

日時：平成 26 年 7 月 29 日 (火) 13:00-16:30, 会場：南摩ダム等

(5) 科学体験教室 これぞ君も地盤博士だ！暮らしを支える身近な「地盤」の世界を覗いてみよう！

主催：会員サービスグループ

日時：平成 26 年 8 月 2 日 (土) 10:00-16:00, 会場：日本大学理工学部駿河台校舎

(6) 「小規模建築物を対象とした地盤基礎」解説講習会 (7/25 メール審議にて後援承認)

主催：(一社) 神奈川県建築士会

後援：公益社団法人地盤工学会関東支部

日時：平成 26 年 8 月 8 日 (金), 会場：神奈川県建設会館

(7) 「群馬から日本の最先端技術に触れるツアー」見学会 (6/24 メール審議にて開催承認)

主催：群馬県グループ

後援：群馬県建設技術センター

日時：平成 26 年 9 月 8 日 (月) 14:00-15:30, 会場：大林組技術研究所

(8) 東京都 2014 構造物見学会 (7/25 メール審議にて後援承認)

主催：(一社) 東京都地質調査業協会

後援：公益社団法人地盤工学会関東支部

日時：平成26年9月26日（金）9：00-16：30，会場：関宿博物館，外郭放水路

（9）第6回メタンハイドレート総合シンポジウム（7/25 メール審議にて協賛承認）

主催：（独）産業技術総合研究所 メタンハイドレート研究センター

協賛：地盤工学会関東支部

日時：平成26年12月3日（水）および4日（木），

→以上の行事が開催終了、あるいは開催予定であることが確認された。

5. その他

（1）退会届 なし

→確認された。

（2）次回打合せ：平成26年9月 日（ ）

→運営委員会の開催日程に合わせて、後日調整する。